



# 自分のやりたいことを 見つけておこう



## 中学校に入学する前に… 知っておこう, これからの部活動

小学校5年生の皆さんが中学校に入学する令和8年度から, 大崎市の部活動の仕組みが変わりますので, あらかじめ知っておきましょう。



大崎市ウェブサイト:  
大崎市休日学校部活動  
地域移行について

## 中学校に入学したら部活動に入りたいと思ってたけど… 部活動ってなに？



部活動は、授業が終わった放課後に行う活動です。運動部と文化部があって、自分の好きな部に入り、先輩のお兄さん、お姉さんたちと一緒に自分の力を伸ばしたり、技術を習ったり、そして仲間と活動を楽しんだりしながら、人を思いやる心、協力し合う心を育てることができる活動なんだ。

もし、入学した中学校に自分が興味のある部活動があったら、ぜひ加入して、仲間と一緒に目標に向かって頑張ってみるのもいいね。

## 部活動に入部しない人は、放課後をどのように過ごしているのかな？



そうだね、大崎市では令和6年度から全部の中学校で部活動に必ず入部しなくても良いことになったんだ。だから放課後の時間に余裕ができるからこそ、その時間をどんなふうに過ごすかが大切になるね。地域のクラブチームに所属して参加したり、自分の将来の夢をかなえるために一生けんめい勉強したりと、これからの放課後の時間は自分の夢や希望をもって過ごしていけるといいね。

## だれが部活動を教えているの？



部活動は、学校の先生はもちろんのこと、みんなの住む地域にいる指導者の方に教えてもらっているんだ。場合によっては、高校生、大学生などのお兄さん、お姉さんに教えてもらうこともあるんだ。

## 部活動に入ると、どれくらい活動するの？



基本的には、平日の月曜日から金曜日のうち、1日はお休みして1日2時間程度の活動をし、休日の土曜日・日曜日・祝日はどちらかをお休みして、1日3時間程度の練習や試合などの活動をしているんだ。

## 部活動に入るといろんな大会に出るの？



部活動の大会はいつも5月下旬から6月上旬ごろに中学校総合体育大会(中総体)といって、みんなの住む大崎市内の中学校と、お隣の美里町、涌谷町、加美町、色麻町の中学校と一しょに大会をしているんだ。そこで上位に入った中学校のチームが宮城県全体の大会に進むんだ。

文化部も活動の内容によっていろんな発表、作品コンクールなどに出品したり、参加したりしているんだ。特に吹奏楽部は7月と12月にコンクールやコンテストがあって、大崎地域の5つの市・町に栗原市の中学校も加わって、できばえが競われているんだ。県大会もあるよ。

## 部活動が少ない学校があるって聞いたけど、どうして？



みんなのおじいさん・おばあさん、お父さんやお母さんが学生の頃は、今より同級生がたくさんいて、各中学校でもたくさんの部活動があってチームもたくさん組めたんだ。でも、みんなも知っているとおりに、少子化といって子どもの数、同級生がどんどん減ってきていて、小さな町や地域では部活動自体ができない、チームが組めない、続けていくことができない中学校が増えてきているんだ。

## 入りたい部活動がないときはどうしたらいいの？



そうだね。大崎市では、子どもたちの放課後の時間を部活動以外でも、みんなの住む地域にあるクラブ活動やスポーツ少年団、ボランティア活動などに時間を使ってもいいことになっているから、放課後の時間を自分のためにどのように使うか、今のうちからやりたいことを見つけておくことが大切だよ。

## 「部活動の地域移行」という言葉をニュースで聞いたけど、 どんなことなのかな？



そうだね。今も地域の人々に支えられながら行っている部活動だけど、国では、子どもがどんどん減ってきているので、中学校だけで子どもたちの運動部や文化部の活動を継続していくのは、さらに大変になっていこうと考えたんだ。そこで、まずは授業と同じように土曜日・日曜日に行っている部活動をなくして、みんなの住む地域の人たちでスポーツや文化活動ができる環境・場所をもっとつくっていきましょと、全国の市町村に呼びかけたんだ。このことを「休日部活動の地域移行」って言うんだ。

## 大崎市ではどうすることにしたの？



そこで大崎市では、国の考え方にならって、令和8年度、今の5年生が中学校に入学するまでに、土曜日・日曜日のどちらかの日に、部活動以外でもスポーツや文化活動ができる環境・場所をつくっていこうと決めたんだ。

平日（月曜日から金曜日）は部活動（学校教育での活動）、休日（土曜日・日曜日・祝日）は地域クラブ活動など（社会教育の活動）にするということなんだ。

もちろん部活動と同じように、土曜日・日曜日も活動するかは自分で決めることになるので、必ず休日に活動しなさいというわけではなく、平日と同じように地域での活動や塾に行ったり、家族と過ごしたりしてもいいんだ。

それらも含めて、大崎市では休日に子どもたちがいろんな活動を選ぶことができる環境を整えていこうと取り組んでいるんだ。

## 休みの日にやっている大会やコンクールはどうなるの？



大会やコンクール自体は無くならないけど、今、大会などを運営している人たちが、今後のやり方などを考えているところなんだ。確かに休日の部活動が無くなるのに、中総体やコンクールなどはどうするのって思うかもしれないね。それって両立できるのって思うかもしれないけど、そうした問題もこれから解決していこうと、国や県、運営している団体などで相談しているところなんだ。

## これから、どのように進めていくのかな？



そうだね。課題はたくさんあって、休日に子どもたちを受け入れてくれる団体や、いろんなことを教えてくれる指導者、活動できる場所を見つけながら、休日の部活動の地域移行を進めるためにも、学校や家族、地域みんなの理解と協力が必要なんだ。

## 今からどんな準備が必要なのかな？



勉強を頑張ることはもちろんだけど、今のうちから、中学校に行ったら自分は何をしたいのか、目標を持っておくことが大切だね。「こんなことを学んでみたい」「こんなことにチャレンジしてみたい」「もっと上手になりたい」「いろんな人と友だちになりたい」「将来こんな職業につきたい」など、どんなことでも良いから、周りの人から言われる前に自分自身で夢や目標を見つけておくと、きっと楽しい中学校生活が待っていると思うよ。

### 令和8年度からの活動イメージ

	月	火	水	木	金	土	日
	学校部活動					地域クラブなどでの活動	
活動	平日の学校部活動 (いずれか1日はお休みです)					どちらか1日(3時間以内)	
指導者	先生など					地域の指導者	
位置づけ	学校教育活動(運動部・文化部)					社会教育活動(スポーツ・文化活動)	
運営	各学校					地域のクラブや団体など	
保険	学校の保険 (日本スポーツ振興センター)					一般のスポーツ保険等	
活動場所	学校の教室や体育館、校庭など					学校の体育館や校庭、 公民館や市の体育館、グラウンドなど	
費用	部活動によって異なります 道具などの個人負担もあります (入部前に確認願います)					地域クラブ等運営費 (受益者となる個人の負担が原則です)	

※部活動及び地域クラブ活動は任意加入です。

